

## 教授会議事要旨

日 時：平成24年3月28日（水） 15時00分～16時00分

場 所：大会議室

出席者：岸本センター長、畑中、中野、野海、保坂、谷畑、青井各教授、民井、與曾井、  
福田、味村、藤原各准教授、嶋、外川、高久、堀田、依田、鈴木、王、村松、  
郡、植田、梅原、橋本、鎌野各助教

欠席者：能町教授、緒方、藤田各准教授、菅谷助教

陪席者：阪口事務長、竹下庶務係長、神田研究協力係長、西村会計係長

議 題：

### I. 報告事項

1. 教育研究評議会（3月21日）

2. 部局長会議（3月21日）

3. 創立80周年記念事業委員会（3月21日）

4. 吹田地区部局長会議（3月21日）

5. 核物理研究センター安全衛生委員会（2月29日）

6. 附属図書館理工学図書館運営委員会（3月5日）

7. 低温センター運営委員会（3月14日）

8. 核物理研究センター産学官連携問題委員会（2月29日）

9. シニア委員会（3月19日）

10. 海外渡航について

11. 兼業について

12. その他

(1) 東北大学教職員に関するセンター居室の提供に係る覚書の締結について

(2) 特任助教（常勤）人事の公募案について

(3) 耐震工事の現状について

18. 海外渡航について

19. その他

(1) 運営委員会委員の改選について

(2) 研究計画検討専門委員会委員の改選について

(3) 留保ポストの結果について

(4) 人事労務室への上申結果について

(5) 理学研究科での学術交流協定について

(6) その他

## Ⅱ. 前回教授会及び臨時教授会議事録（案）について

平成24年2月28日（火）開催の教授会資料3-1及び平成24年3月19日（月）開催の臨時教授会の議事録（案）資料3-2が承認された。

## Ⅲ. 協議事項

### 1. 平成24年度夏季一斉休業について

平成24年度夏季一斉休業について説明があり検討の結果、次の期間に平成24年度夏季一斉休業を実施することで承認された。

夏季一斉休業期間：平成24年8月13日（月）～平成24年8月15日（水）

※本部事務機構の夏季一斉休業とあわせたもの

### 2. 規程の改正について

規程の改正の経過について説明があり資料4に基づき検討の結果、次の規程の改正が承認された。

（1）大阪大学核物理研究センター計量管理規定

### 3. 安全保障輸出管理委員会委員について

安全保障輸出管理委員会委員について部局輸出管理責任者である部局長のうちから輸出管理統括責任者の相本理事から指名された経過の説明があり、検討の結果、教授会として承認された。

なお、任期は平成24年4月1日から平成26年3月31日の2年間であるが、部局長の職指定のため、センター長が交代した場合には、本委員も引き継ぐことが確認された。

### 4. 国際交流委員会委員について

国際交流委員会委員の依頼について説明があり、検討の結果、1名の委員の選出が承認された。

### 5. サイバーメディアセンター大規模計算機システム利用相談員について

サイバーメディアセンター大規模計算機システム利用相談員について説明があり、検討の結果、1名の委員の選出が承認された。

### 6. 招へい教員の受入れについて

招へい教員の受入れについて経過説明があり、検討の結果、1名を招へい教員として受入れることが承認された。

なお、招へい教員として受け入れるにあたり、招へい教授の称号の付与についても検討され、招へい教授の称号を付与することについても承認された。

#### 7. 宇宙核物理学研究部門の今後について

宇宙核物理学研究部門の今後について説明があり、意見交換が行われ種々検討の結果、宇宙核物理学研究部門として報告書を取りまとめてもらうこと、その内容や方法については研究計画検討専門委員会を中心に議論してもらう方向で検討を進めることについて承認された。

#### 8. その他

##### (1) 平成24年度4月以降の教授会の開催日について

平成24年4月以降の教授会の開催日について、4月は現行どおり第4火曜日の平成24年4月24日15時00分からの開催とすること、その席上において講義等をふまえて平成24年度の教授会開催日を調整することについて提案があり、検討の結果、提案通り承認された。

##### (2) その他

1. 平成24年10月9日と11日の2日間の予定で高校から合計320名（80名×4部）の施設見学の受入れの可否について照会がきていることをふまえて、耐震改修中の施設見学の受入れの可否及び本団体の受け入れ体制について検討してほしいとの提案があり、種々検討の結果、耐震改修中もできるかぎり施設見学は受け入れることが承認された。

なお、受け入れにあたっては、安全面の配慮から通り道となるようなところにはなるべく荷物等をおかないように協力すること、本団体については人数も多いことから輪番制による担当者を中心にできるかぎり応援者を募り協力する必要があることが確認された。

2. 今年度末をもって定年退職される教員と事務職員、と4月1日付で他部局へ異動となる事務職員から挨拶があった。

次回教授会 平成24年4月24日（火）15時00分～